

旧見付学校だより vol. 148

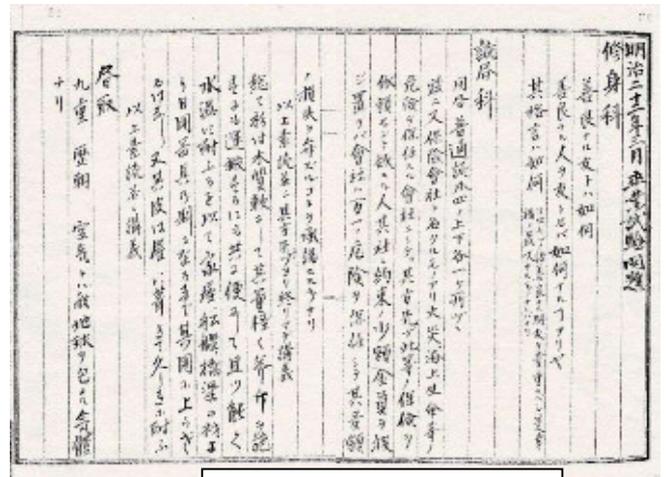
令和4年9月1日

企画展「明治の子どもの試験に挑戦！」 令和4年9月1日～令和5年3月31日

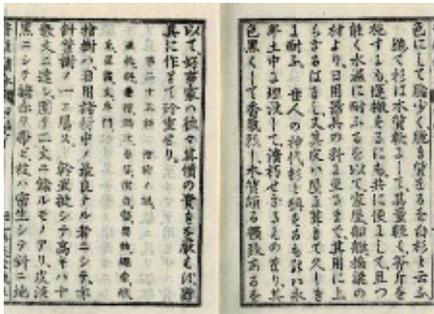
◆明治時代の半ば、明治20年代の教育体制は、尋常小学校4年・高等小学校4年の2段階になりました。尋常小学校の卒業は、今の小学4年生の10歳。尋常小学校を卒業すると子どもたちの多くが働きに出ました。高等小学校への進学は当たり前のことではありませんでした。しかも、尋常小学校を卒業するには試験があり、成績が悪ければ落第もある厳しいものでした。子どもたちは一生懸命勉強したことでしょう。見付尋常小学校(現磐田北小)の沿革誌に当時の卒業試験問題が記録されています。

修身科や読書科、算術科、作文科、習字科、体操科、唱歌科、図画科の各教科から問題が出されています。当時の子どもたちの試験問題に挑戦してみませんか。

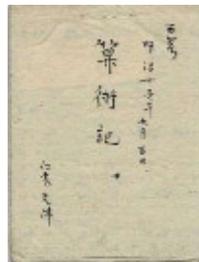
また、子どもが使っていた教科書やノートを展示します。当時の子どもたちの学習内容をうかがい知ることができます。社会で生きる力をしっかりと授けようとしていたことが強く感じられます。



明治 22 年卒業試験問題



読本科教科書「普通讀本 四輯下」



算術科「ノート」



体操科 亜鈴体操の様子

「昔の授業体験」参加者募集！

◆緋の着物を着て、明治時代の学校にタイムスリップ。石盤や石筆を使って学習をしたり、オルガンの伴奏に合わせて歌を歌ったりしてみませんか。簡単な手作り工作も行います。

◆令和4年9月25日(日)午前9時30分～11時30分

◆参加費 500円

◆申込方法 広報いわた8月号 No.268 の情報BOX をご覧ください。定員になり次第受付終了となります。

